参議院

議案提出

十一月十九日議員から次の議案が提出された。

子宮頸がん予防措置の実施の推進に関する法律案（松あきら外五名発議）（参第三号）

郵政民営化の確実な推進のための日本郵政株式会社、郵便貯金銀行及び郵便保険会社の株式の処分の停止等に関する法律を廃止する等の法律案（中西健治発議）（参第四号）

日本銀行法の一部を改正する法律案（桜内文城発議）（参第五号）

また、同日内閣から次の議案が提出された。

平成二十一年度一般会計歳入歳出決算、平成二十一年度特別会計歳入歳出決算、平成二十一年度国税収納金整理資金受払計算書、平成二十一年度政府関係機関決算書

平成二十一年度国有財産増減及び現在額総計算書

平成二十一年度国有財産無償貸付状況総計算書

議案付託

十一月十九日議長は、衆議院送付の次の内閣提出案を委員会に付託した。

地方交付税法等の一部を改正する法律案（閣法第一三号）　総務委員会に付託

質問主意書提出

十一月十九日議員から次の質問主意書が提出された。

予防医療に関する質問主意書（江口克彦提出）（第一一四号）

保険調剤におけるいわゆる「ポイントサービス」の提供に関する質問主意書（藤井基之提出）（第一一五号）

沖縄における遺骨収容・不発弾処理支援および戦争資料としての現場保存・公開に関する再質問主意書（秋野公造提出）（第一一六号）

行政刷新会議の事業仕分けにおける「総合特区制度」推進のための調整費の予算計上見送り判定に関する質問主意書（加藤修一提出）（第一一七号）

答弁書受領

十一月十九日内閣から次の答弁書を受領した。

参議院議員加藤修一提出尖閣諸島沖での中国漁船衝突事件ビデオ映像の動画共有サイト等への流出及び情報管理等に関する質問に対する答弁書（第八六号）

参議院議員秋野公造提出鹿児島県奄美地方集中豪雨被害の災害対策に関する質問に対する答弁書（第八七号）

参議院議員山本博司提出線維筋痛症に関する質問に対する答弁書（第八八号）

参議院議員山本博司提出障がい者在宅就業支援に関する質問に対する答弁書（第八九号）

参議院議員中西健治提出自転車利用の促進に向けての環境整備に関する質問に対する答弁書（第九〇号）

参議院議員有村治子提出尖閣諸島の領有に関する質問に対する答弁書（第九一号）

参議院議員浜田和幸提出地方分権時代における永住外国人への地方参政権付与に関する質問に対する答弁書（第九二号）

参議院議員石井準一提出国民年金保険料の追納期間の延長と無年金者の発生抑制に関する質問に対する答弁書（第九三号）

参議院議員浜田和幸提出「実効支配」の定義及び領海侵犯に関する質問に対する答弁書（第九四号）

参議院議員浜田和幸提出尖閣諸島領有についての対外広報に関する質問に対する答弁書（第九五号）

参議院議員浜田昌良提出自傷行為の防止に関する質問に対する答弁書（第九六号）

参議院議員浜田昌良提出薬物依存症の治療・支援体制の整備に関する質問に対する答弁書（第九七号）

参議院議員浜田昌良提出矯正施設における薬物依存症者の支援体制の拡充に関する質問に対する答弁書（第九八号）

参議院議員浜田昌良提出小児救急医療体制に関する質問に対する答弁書（第九九号）

参議院議員浜田昌良提出外来等に係る高額療養費の現物給付化についての検討状況に関する質問に対する答弁書（第一〇〇号）

参議院議員島尻安伊子提出民主党菅政権の人口関係国際機関等への拠出についての言行不一致に関する質問に対する答弁書（第一〇一号）

報告書受領

十一月十九日内閣から、国の債権の管理等に関する法律第四十条の規定による平成二十一年度国の債権の現在額総報告を受領した。

また、同日内閣から、物品管理法第三十八条の規定による平成二十一年度物品増減及び現在額総報告を受領した。

また、同日内閣を経由して文部科学大臣から、独立行政法人日本学術振興会法附則第二条の七第二項の規定に基づく独立行政法人日本学術振興会平成二十一年度先端研究助成業務及び研究者海外派遣業務に関する報告書及びこれに付する同大臣の意見を受領した。

また、同日内閣を経由して文部科学大臣から、スポーツ振興投票の実施等に関する法律第三十条第二項の規定に基づく独立行政法人日本スポーツ振興センター平成二十一年度スポーツ振興投票に係る収益の使途に関する報告書及びこれに付する同大臣の意見を受領した。

人事異動

内閣

（欧州局ロシア課長）外務事務官　岡野　正敬

日本国政府とソヴィエト社会主義共和国連邦政府との間の両国の地先沖合における漁業の分野の相互の関係に関する協定に基づく日ソ漁業委員会第二十七回会議日本政府代表代理を命ずる

期間は本件協議の議事録が正式署名される日までとする

（在フィリピン日本国大使館公使）同　磯俣　秋男

国際労働機関理事会に対する日本政府代表代理を免ずる（以上十一月十九日）

国務大臣　柳田　稔

願に依り本官を免ずる

同　仙谷　由人

法務大臣を命ずる

同　仙谷　由人

北朝鮮による拉致問題の早期解決を図るため企画立案及び行政各部の所管する事務の調整を担当させる（以上十一月二十二日）

叙位・叙勲

○叙位

正五位に叙する（各通）　伊藤一太郎　福田　作三

従七位　小池　淳之　佐藤　任　瀬尾　雅文　宮崎　一郎

正五位に叙する（各通）　柴　亀吉　仲　常一

従六位に叙する（各通）　大内　昭文　小玉　好人　寺田　久雄　中條　幸茂

正七位に叙する（各通）　黒田　和紀

従七位に叙する（以上十月十八日）

正五位に叙する　江口　正夫（筑波大学名誉教授）　鈴木　格司（守口市議会議員）

従五位に叙する（各通）　大島　博　北川　晃　西浦　憲二　西林　恒英

正六位に叙する（各通）　阿部　光助　伊藝　宏　大橋　貞治　小野　秀雄　山崎　貞夫　山本　貢

正七位に叙する（各通）　圓谷　吉信

従七位に叙する（以上十月十九日）　渡辺　芳松　寺島　政二　吉本　和夫

正四位に叙する　葉梨　辰男

従五位に叙する（各通）　外村　次郎　松本　誠　池田　政徳　井上　善治　岡本　武夫　長田　光彦　笠井　利男　後藤　嘉憲　田中　明博　橋本　栄一　若宮　俊一

正六位に叙する（各通）　佐藤　三夫　末次　幸男　津田　福治　中島　輔

従六位に叙する（各通）　赤川　正昭　市村　幸春　植杉　光男　木田　晶　高木　政男　本田　虎男　（警視庁警部）　山ノ井文夫

正七位に叙する（各通）　森　岱義　吉成　克之

従七位に叙する（各通）（以上十月二十日）　今田　英雄　鬼　泰照　杉本　慶夫　和田　明

従六位に叙する（各通）　小林　伊藏

正七位に叙する（以上十月二十一日）　荒牧　敏寛　佐竹　正夫　山内　理市　山本　謙治　横田　貞光　吉田　久男

従六位に叙する（各通）　高梨　嘉己